

あなたの健康 だいじょうぶ？

取り出して
保管してください

保存版

がん検診を受けましょう！

死亡原因の第一位はがんです。がんは発見・治療が早ければ早いほど、治る可能性が高いので、定期的な受診が大切です。大阪市に住民票のある方を対象に、各種がん検診等を実施しています。毎年1回(胃がん検診(胃内視鏡検査)・乳がん検診(マンモグラフィ)・子宮頸がん検診については2年に1回)がん検診を受けましょう。

各種がん検診の受診対象者と料金

保 保健福祉センター実施分 医 医療機関実施分

胃がん検診

保 医

50歳以上の方は、胃部エックス線検査または胃内視鏡検査のいずれかを選択して受診することができます。

- 胃部エックス線撮影(バリウム検査)(40歳以上)

保 500円 医 1,500円

- 胃内視鏡検査(50歳以上)

医 1,500円



※受診間隔は2年に1回です。

※令和元年度中に大阪市を含む自治体が発行する胃内視鏡検査を受診された方は、令和2年度はいずれの検査(胃部エックス線検査・胃内視鏡検査)も受診することはできません。

※同一年度中に、胃部エックス線検査および胃内視鏡検査の両方を受診することはできません。

骨粗しょう症検診(18歳以上)

保

- 踵骨(かかとの骨)の超音波による検査

保 無料

大腸がん検診(40歳以上)

保 医

- 免疫学的便潜血検査(2日法)

保 医 300円

肺がん検診(40歳以上)

保 医

- 胸部エックス線撮影(無料)

条件により、たんの検査

保 医 400円



子宮頸がん検診(20歳以上)

医

- 細胞診による検査

医 400円

※受診間隔は2年に1回です。

《対象者》20歳以上で大正・昭和の奇数年生まれおよび平成の偶数年生まれ(西暦の場合は偶数年生まれ)の方です。

乳がん検診

保 医

- マンモグラフィ(40歳以上の女性が対象)

保 医 1,500円

※受診間隔は2年に1回です。
《対象者》40歳以上で大正・昭和の奇数年生まれ(西暦の場合は偶数年生まれ)の方です。



保 では国の指針に基づき、マンモグラフィ単独の検診を行います(視触診廃止)。

※検診には、男性医師・男性技師が従事する場合があります。(従事者の性別に関するお問い合わせにはお答えできませんので、ご了承ください。)

- 超音波および視触診(30歳代の女性が対象)

医 1,000円



各種がん検診・骨粗しょう症検診は予約が必要です。詳しくは 2 面をご覧ください。

医療機関でがん検診を受診希望の方は 2・3 面をご覧ください、取扱医療機関に直接電話で予約してください。

★注意事項

次に該当する方はがん検診の対象となりません

- 大阪市民でない方
- ご加入の医療保険や会社等で同等の検診を受ける機会のある方
- 検診部位の病気等で治療中・経過観察中の方(治療を継続してください)
また、過去に検診部位の病気をしたことがある方は、検診に適さない場合がありますので、主治医等にご相談ください。
- 自覚症状のある方(医療機関による詳しい診察を受けてください)
- 同一年度内に各種がん検診を、保健福祉センターや会社、医療機関、他自治体等で受けた方

次の方はがん検診が無料になります。

(受診の際に証明書の提示・提出が必要です。)

- 後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方
- 高齢受給者証をお持ちの方
受診対象について不明な点等ございましたら保健福祉センターにお尋ねください
- 老人医療(一部負担金相当額等一部助成)医療証をお持ちの方
- 市民税非課税世帯の方(世帯全員の非課税証明(原本)または、介護保険料決定通知書(第1～4段階のものに限る)が必要)
(証明申請書は区役所2階 21 番窓口にあります)
- 生活保護世帯の方(生活保護証明書等)